

2011年度

科目名	基礎ゼミⅡ		
担当教員	浅尾 広良		
配当	日文2	コード	34013
開期	後期	講時	水曜日4限
		単位数	2
授業テーマ	『竹取物語』を分析的に読む		
目的と概要	『竹取物語』は月の都(異境)から「かぐや姫」がやってくる話です。「異人來訪譚」を物語化したもののように見えますが、『竹取物語』はそれで留まりません。『竹取物語』がどのように作られているのかについて、詳しく調査し、考察するのがこの授業の目的です。 ただ筋の展開を追うだけでは何も見えてきません。書かれている〈言葉〉にこだわり、その使われ方や意味の変遷、言葉から分かる時代背景、駄洒落のレトリックなど、徹底的に分析的に読むことで理解を深めます。		
成績評価法	発表資料(40%) 発表の内容(40%)、授業への取り組む姿勢(20%)を総合して評価します。		
テキスト	『新版・竹取物語』/室伏信助/角川ソフィア文庫		
参考書	必要に応じて授業時に指示します。		
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	(助言)マニュアル本に頼るのでなく、自分で問題意識をもち、調べ、展開し、まとめる努力をしましょう。どんなに稚拙な問題であれ、自分で問題意識をもつことが重要です。 (準備学習)与えられた課題について、予め自分で調査した上で問題点を整理して個人指導や発表に臨んでください。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1 オリエンテーション 授業の進め方ガイダンス</li> <li>2 輪読資料の作り方</li> <li>3 輪読発表の仕方サンプル(発表者 浅尾)</li> <li>4 個人発表指導①</li> <li>5 個人発表指導②</li> <li>6 個人発表指導③</li> <li>7 個人発表指導④</li> <li>8 個人発表指導⑤</li> <li>9 発表(担当者1・2)</li> <li>10 発表(担当者3・4)</li> <li>11 発表(担当者5・6)</li> <li>12 発表(担当者7・8)</li> <li>13 発表(担当者9・10)</li> <li>14 発表(担当者11・12)</li> <li>15 発表(担当者13) 全体のまとめ</li> </ol>			